

すべての働く者の力を合わせ 心をつなぎ安心社会を 切り拓こう!



盛岡さんさ踊り清流のみなさん

第85回愛知県中央メーデーを開催

連合愛知は4月26日、名古屋市久屋大通公園エンゼル広場において、第85回愛知県中央メーデーを開催、会場にはおよそ3,000人が集まった。

開会に先立ち、東日本大震災被災地復興支援として岩手県より「盛岡さんさ踊り清流」を招き、華々しくオープニングを飾った。

冒頭あいさつに立った土肥実行委員長は「政府が推し進める労働法制の規制緩和は、労働時間と賃金が連動しない制度であり、働く者が長時間労働を強いられ過労死に繋がりがかねない危険がある。労働者保護ルールの改悪は許すわけにはいかない。」と述べた。その後、来賓として愛知労働局の新宅局長、愛知県の大村知事、

民主党愛知県連の大塚代表があいさつを述べた。



あいさつに立つ土肥実行委員長

その後、「労働者保護ルールの改悪阻止」と題し、民主党 大西健介衆議院議員より、特別報告があった。

続いて、小川女性委員会委員より「労働者保護ルールの改悪に断固反対する特別決議(案)」を提案し、全体の拍手で決議されるとともに今後の取り組みを確認した。

最後に、働くことに最も重要な価値を置く社会の創造の実現をめざした「第85回愛知県中央メーデーアピール(案)」を須田副実行委員長が読み上げ、参加者の総意で採択した。

終了後には、栄メルサ前において街頭宣伝行動を行い、メーデーの意義と労働者保護ルールの改悪阻止について訴えた。



民主党愛知県連 大塚代表



大西健介衆議院議員による特別報告



小川女性委員会委員による特別決議

第85回愛知県中央メーデーアピール(案)



集会アピール(案)を読み上げる須田副実行委員長

本日私たちはここに、第85回愛知県中央メーデーを開催した。

メーデーの起源は、1886年アメリカの労働者が団結し、8時間労働制を要求し立ち上がったことにあり、以来、働く者の権利獲得のため、団結と連帯の力を示す日として継続・発展してきた。

私たちは、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、すべての世代に雇用機会の創出・雇用の安定を図り、安心して暮らしていける社会環境整備の実現に向け取り組みを推し進めてきた。

愛知県の雇用情勢に目を向けると、有効求人倍率が全国の数値を上回っているものの、正規社員の求人は40%前後で推移しており、企業が人員過剰リスクに備え、非正規雇用での対応を図ろうとしているのが現

状であり、雇用改善にはつながっていない。

さらに、日本の雇用労働者の38.2%、2,000万人を超える非正規労働者の増大、1,100万人に迫る年収200万円以下のいわゆるワーキング・プアの問題は、もはや社会問題化している。加えて政府は、雇用不安、将来不安を助長するような労働者を犠牲とする成長戦略を描こうとしている。

私たちは、すべての働く者の力を合わせ、心をつなぎ、労働者保護ルール改悪の断固阻止、全世代に行きわたる社会保障制度の構築、男女平等、仕事と家庭の両立支援を含めたワーク・ライフ・バランスの実現等に積極的に取り組んでいく。

一方、甚大な被害をもたらした東日本大震災から3年が経過した。私たちはこの災害を決して風化させることなく、働く仲間の連帯で、これからも被災地の復興・再生に全力で取り組まなければならない。

あらためて社会を支える労働者の尊厳が再認識され、働くことに最も重要な価値をおく社会を創造し、すべての働く者の連帯で、「STOP THE格差社会!暮らしの底上げ実現」を通じ、私たちの求める社会像「働くことを軸とする安心社会」の実現をめざす。

以上 第85回愛知県中央メーデーアピールとする。

2014年4月26日
第85回愛知県中央メーデー

ZENROSAINNEWS



医療と介護の安心をサポート

新 総合医療共済

終身生命共済・個人長期生命共済

**入院から手術、
そしてもしもの介護にも
備える保障です。**

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

メーデーPRコーナー(勤労者福祉フェア)を盛大に実施



物産販売コーナー

連合愛知はメーデー式典と同日、同会場においてメーデーPRコーナー(勤労者福祉フェア)を設け、連帯活動の紹介を行った。連合愛知や安全衛生センターのコーナーのほか、行政、名古屋NGOセンター、愛知県共同募金会などからの各種ブース27店が出店された。

会場には東日本物産販売コーナーがあり、多くの家族連れで賑わっていた。

今年は、連合愛知青年委員会によるECO(えーこ)とやろう!キャンペーンを開催し、早朝より栄～矢場町の路上ゴミ拾いを行った後、メーデー会場ではペットボトルキャップで作るエコキャップアート、自転車発電体験や、マイボトルづくりなどを行った。ECOについて楽しみながら体験している子どもたちの笑顔が印象的だった。



物産販売コーナー

連合愛知青年委員会ECO(えーこ)とやろう!キャンペーン



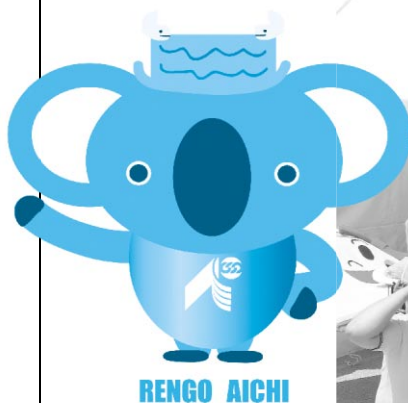
自転車をこいでラジオを聞こう



エコキャップでここあを完成させよう



オリジナルマイボトルを作ろう



連合愛知青年委員会メンバー

すべての人に教育を！

書き損じはがきなど26,500枚を贈呈

1997年から始まった世界寺子屋運動に、連合愛知は国際連帯活動の一環として、これまで取り組んだ18年間で、構成組織の協力を得て、書き損じはがきや切手、クオカード、テレカ、往復はがきなどの寄付を行っている。この活動での具体的支援は、集約したはがき等を換金し、これを資金として、10カ国、21団体に、学校建設・教師育成・識字教育などに役立てている。

今年度も連合愛知は、5月9日、構成組織などから集約された書き損じはがきや切手・金券類、約26,500枚(124万円相当)を贈呈した。連合愛知土肥会長より「世界でまだ文字が読めない・勉強ができない方々に役立ててもらえるよう、今後も世界寺子屋運動の趣旨を貫いて活動していきたい」との挨拶があった。今回の寄付により、総枚数は約37.8万枚となった。連合愛知は、



名古屋国際センター矢野理事長(右)へ
書き損じはがきを贈呈する土肥会長(左)

今後においても海外支援活動の一環として継続して取り組んでいく。

身近なところから できるところから

連合エコライフ21・ ピークカットアクション21

連合が取り組んでいる夏期・冬期の電力需要期における節電の啓発活動への取り組み「連合エコライフ21」に伴い、夏期(クールビズ)を5~10月の期間において展開している。また、夏の電力供給不足が懸念される7月~9月を重点とし、家庭やオフィスでできる節電への取り組みについて、連合愛知HPやかかわら版の中で紹介していく。

ピークカット アクション21

省エネにつながる21のワザ

連合が提案する21個の節電アイデア「ピークカットアクション21」にみんなで取り組み、省エネにつとめるとともに、生活習慣の見直しにつなげていきましょう！

エアコン

- 1 温度設定を控えめにする(28℃が目安)。
- 2 扇風機で空気を循環させ、効率的にエアコンを使用する。
- 3 使用時に扉やカーテン・ブラインドを閉める。
- 4 フィルターをこまめに掃除する。

照明

- 5 電球の調光引き、照度の調整をする。
- 6 器具のこまめな掃除で明るさをアップする。

冷蔵庫

- 7 温度設定を控えめにする(強にしない)。
- 8 開いている時間を短くし、余分な開閉はしない。
- 9 物を詰め込みすぎないようにする。
- 10 熱いものは冷ましてから入れる。

テレビ

- 11 画面のこまめな掃除で明るさをアップする。
- 12 音量は不必要に大きくしない。
- 13 ビデオ・DVDやゲーム機器のつけっぱなしに注意する。

その他

- 14 温水洗浄便座の温水・便座の温度設定を控えめにし、使わないときは保温便座のふたを閉める。
- 15 電気衣類乾燥機は極力使用しない。

電化製品共通

- 16 スイッチをこまめに切る。
- 17 省エネ効果の高い製品への買い換えや、省エネモードやタイマー機能の活用をする。
- 18 季節によって必要ない機器や、使用頻度の低い機器はコンセントを抜くまたは主電源を切る。
- 19 スイッチ付きテーブルタップの活用で、待機電力の削減を心がける。

生活行動の工夫

- 20 家庭において特にピークカットが求められる時間帯(13:00~16:00*)の電力使用を極力抑える。
*地域の電力事情をご確認ください。
- 21 家族が同じ部屋で過ごし、消費電力を抑える。

みんなでアクション!
夏のピークカット!!

つながろう
NIPPON 連合

URL <http://www.rengo.org/>
エコライフ21 検索

2014 連合エコライフ21

緊急告知！ 詳細はかわら版2014.5臨時号を！

労働者保護ルール改悪阻止！ 5.27 連合全国統一集会

連合は、第13回定期大会を起点として「STOP THE 格差社会!暮らしの底上げ実現」キャンペーンの取り組みを継続的に進めており、連合愛知としても各地域協議会とともに、同様の取り組みを行ってきた。しかし4~5月にかけて、労働法制の国会審議と産業競争力会議、規制改革会議などにおける労働者保護ルール改悪にむけた動きが出てきている。

そこで連合は、暮らしの底上げ実現にむけた取り組み第1段として、4月18日、日比谷野外音楽堂にお

いて構成組織・地方連合会5000人が集結、中央総行動・結集集会を行い、国会への請願行動とデモ行進が行われた。

第2段は5月27日に中央総行動が行われるが、全国の地方連合会も同一日同時刻に一齐に統一集会を開催する。この模様はインターネットで全国の地方連合会会場をつなぎ、中継が行われる。連合愛知は、久屋大通公園久屋広場からこの行動に参加し、組織内の意思結集と世論喚起を図っていく。

第7回(拡大)執行委員会 2014年4月22日

確認事項

1. 当面の日程について
2. 連合愛知各種委員会の委員交代について
構成組織の事情により、下記のとおり委員を交代する。

委員会名	構成組織名	新	旧
政策委員会	愛教組	小野勇一	佐村明生
男女平等参画推進委員会	//	伊藤恭子	蒲野由紀
メーデー企画委員会	//	河下卓司	竹内彰浩
青年委員会	//	鎮目健二	服部有希
総務委員会	//	花田善太郎	西崎慎也
3. 退任役員への功労記念品の贈呈について
4. 常任執行委員会の代理の交代について
構成組織の事情により、以下のとおり代理者の交代を行う。

構成組織	新	旧
愛教組	加藤 篤	松原 大
愛教組	伊藤 恭子	蒲野 由紀
自治労	市川 貢	植山 諭
5. 連合愛知2014年度会計中間決算報告ならびに会計監査報告
6. 愛知労福協第46回通常総会の代議員要請について
7. 消費税変更および地協職員雇用契約変更に伴う地協交付金(固定費配分)の変更について
8. 構成組織の組織拡大について
9. 2014年度組織拡大強化月間の取り組みについて
期 間:2014年5月1日(木)~6月30日(月)
10. 2014連合組織拡大キャンペーン・男女平等月間全国一斉労働相談ダイヤル実施に伴う対応について
期 間:2014年6月10日(火)~6月11日(水)
受付時間:10時~19時
11. 組織拡大目標(計画)および企業内非正規労働者数調査について
12. 連合東海ブロックオルガナイザー研修会への対応について
13. 「2014地協役員研修会」の開催について
日 時:2014年6月29日(日)13:30~30日(月)16:30
場 所:岐阜グランドホテル
14. 「連合愛知2014安全衛生担当者研修会の開催について
15. 連合愛知2014年政治担当者会議の開催について

16. 連合愛知「ユニオントレーニング アドバンスコース」参加者の決定について
17. 労働審判員情報交換会の開催について
18. 2014年度「個別労働紛争解決研修(基礎研修)」受講者選出について
19. 「STOP THE 格差社会!暮らしの底上げ実現」全国総行動の取り組みについて
20. 2014年度「高校生のための出前講座」講師の登録について
21. 「連合エコライフ21」2014年度の取り組みについて
22. エネルギー関連施設視察会の実施について
23. 「男女平等月間セミナー」の開催について
日 時:2014年6月6日(金)14:00~16:35
場 所:ワークライフプラザれある 6階大会議室
24. 確定申告運動担当者会議の開催について
25. 「社会保障と税のセミナー」の開催について

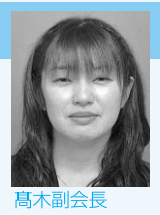
議 事

1. 非専従役員の交代について
構成組織の事情により、以下のとおり交代を行う。
副会長の交代

構成組織	新	旧
愛教組	高木 圭子	宮田 久子

執行委員の交代

構成組織	新	旧
愛教組	加藤 篤	松原 大
//	伊藤 恭子	蒲野 由紀
2. 各種審議会・委員会等への派遣について
3. 連合愛知諸規則および地協規則の一部改定(案)について
4. 2015年統一地方選挙に伴う候補者推薦(第4次)について



No.251 4月号の表紙 就職支度支援金贈呈式の記事5行目 2013年度に各構成組織で取り組んだカンパ金 「3400万円を超える」は、「3900万円を超える」の誤りでした。お詫びして訂正をいたします。

あなたの職場で働くすべての人と家族の
こころの相談室

心の相談室

電話相談 専用電話 **052(618)7831** な や み いちばん
月/15:00~19:00 水/12:00~19:00 金/16:00~20:00
※祝祭日を除く。相談料は無料ですが、電話料は相談者負担となります。
面接相談 場所/(社)日本産業カウンセラー協会中部支部
※事前の予約が必要です(1回の面接時間は1時間以内)。2回目までの相談は無料で、3回目以降は1回当たり1,000円を相談者に負担して頂きます。

地 協 紹 介

豊橋地協

こんな活動やっています！

第5回里海ビーチクリーン

昨年秋、「渥美半島の里海を美しくする会」主催のクリーン活動に、豊橋地協としては3回目となりますが参加してきました。私たちが担当したのは白谷海岸。この地域のグループではわが地協部隊が文字通り中心となって役割を果たしました。なお、大きな流木を切断するチェーンソーを三台寄贈して大いに喜ばれました。



作業開始前の集会で…

家族での参加も…

豊橋市議会傍聴行動

豊橋地協は毎年、豊橋市議会3月定例会の傍聴行動を行ってきています。政策推進議員の会派(まちフォーラム)の代表質問を直に見聞きしようと計画しているものです。特に、市長あてに提出している地協の重点政策要望なども盛り込まれるときもあり、注目に値する答弁を聞くこともできました。

昨年の傍聴の様様



第85回豊橋地協メーデー

去る4月20日、豊橋総合動植物公園で佐原豊橋市長をはじめとする多くのご来賓の参加のもと、第85回豊橋地協メーデーが開催されました。主催者を代表してあいさつに立った林代表からは「当面する大きな課題である、労働者保護ルールの改悪を阻止しよう」との呼びかけが行われ、この「特別決議」とともに「メーデー宣言」を満場の拍手で採択して式典を終えました。曇天の影響もあって参加者は3千人弱。来年の天候を今から祈っています。

林実行委員長のあいさつ

